

2020 年 5 月 22 日 (金) 更新

学年

3年

教科

数学

学習テーマ

飲むべきか？飲まざるべきか？



ある国の王様が重い病にかかりました。

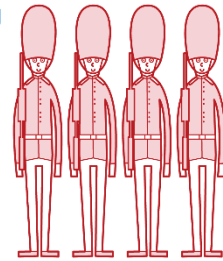
このままでは、助かる見込みはゼロです。

敵国に特效薬があるらしいのですが、手に入りません。

家来一同、思案に暮れているとき、1人の家来が

「王様、ご安心ください！薬が手に入りました！」

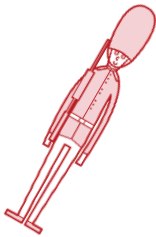
と駆けつけました。



いざ薬を飲むときになって、別の家来が駆けつけ、

「王様、それは薬ではありません！毒です！飲めば、即死です」

と叫びました。



薬を持ち込んだ家来はもちろん、

「毒ではない、特效薬だ！」と反論しました。



ほかの家来たちは、「薬を飲ませるべきか、やめるべきか」迷いました。

みなさんなら、どうしますか？

答えは次のページ！→

【解答】

飲むべき

持ち込まれた薬が、特効薬か毒か、分かりません。

- ① 特効薬なら、飲むべきだ
- ② 毒なら、やめるべきだ
- ③ いずれにせよ、飲まなければ、王様は死ぬ



下の表で分かるように、飲まなければ確実に死にます。

しかし、飲めば、それが特効薬であったとき、助かります。飲まなければ100%死にます。

飲むべきです。下の表でわかるように、**助かるのは飲んだときだけだからです。**

	飲む	飲まない
特効薬	○	×
毒	×	×

○は助かる。×は死ぬ。

実際にも似た現象が起きています。

難病に罹って、既存の薬では効果が上がらないとき、新薬に飛びつくかどうか迷います。

新薬は治験データが乏しいので、副作用の不安が付きます。